

タキイ種苗株式会社
〒600-8686京都市下京区梅小路
2019.2.14

従来に比べてネバナバが3倍！ペクチン(水溶性)は2倍！

噛めば噛むほどに実感できるネバオクラ

オクラ新品種「ヘルシエ」新発売

タネに穴を開けるタキイ独自の技術で、発芽率が大幅にアップ

タキイ種苗(所在地:京都市下京区、代表取締役社長:瀧井傳一)は、従来の品種に比べ、粘りが3倍、ペクチン(水溶性)は2倍もあるオクラ品種「ヘルシエ」を新発売します。



さわやかなパステルグリーンが目を引くオクラ「ヘルシエ」



粘りがスゴイ！ 左:「ヘルシエ」、右:一般的なオクラ

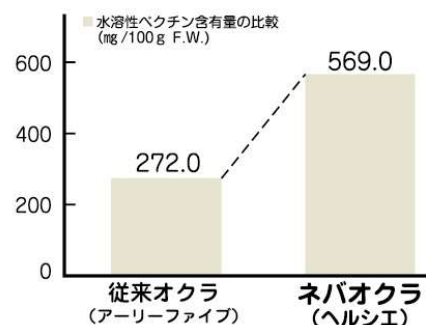
健康寿命の大切さが広く知られるようになった近年、人々の食に対する意識は高まり、「医食同源」という概念が再認識されています。そこで、タキイ種苗はオクラ特有の粘りに注目し、新たな可能性を探ってきました。オクラには粘りの原因となる水溶性ペクチン(食物繊維の一種)が含まれていて、食事と同時に摂取すると食後の血糖値上昇が抑制され、インスリンの分泌も抑制されるという研究結果も報告されています。

今回新発売のオクラ「ヘルシエ」は、従来のオクラに比べて粘りが3倍、ペクチン(水溶性)は2倍も多く含まれている品種です。噛めば噛むほど増してゆく、もちもちの粘りの強さを実感していただけます。見た目も店頭で目を引くパステルグリーンの丸莢で、肉厚なのにやわらかい食感が特徴的です。

これまでの色が白いタイプのオクラは一般的な緑のオクラに比べて発芽率が低く、タネを播く前に一昼夜水に浸しておくなどの処理が必要でした。この「ヘルシエ」はタキイ種苗独自の技術(特許登録済)でタネの皮にレーザー光で穴を開けることで吸水率が上がり、発芽率を大幅にアップさせています。

穴を開けたオクラのタネ ▶
(農薬処理をしています)

品種	規格	税込価格
ヘルシエ	100粒	513円
	1000粒	3,564円
	1万粒	31,320円



※当社研究農場(滋賀・露地)4月播種、8月収穫